

GIGA スクール通信



G I G A…Global and Innovation Gateway for All

今号担当：教育課程担当課、教職員育成担当課
教育政策担当課

○Kickstart Program (コア Plus 研修) について

令和4年1月6～14日に、学習活動における「Google Workspace for Education」の主要アプリの基本的な活用方法等に関する研修を行いました。アプリの使い方の習得ではなく、学習活動や校務での活用のきっかけづくりを重視して、実機操作やグループセッション等を中心とした内容でした。

研修の前半では給食の配膳業務について考えました。配膳用具や食器の種類等の掲示物をデジタル化することで、配膳の方法を動画で保存しておき Classroom で共有することで、児童生徒がいつでも確認することができ、先生方も掲示物を印刷・作成する手間が省けるかもしれないなどの意見が交わされていました。後半は、学習や校務の効率化ができないか自由に考え、Google フォームやmeet、ジャムボードで作成した思考ツールのテンプレートの活用など、様々なアイデアが出されていました。



受講された先生方から、既に校内に情報提供があったかもしれません。ぜひ、研修内容を多くの先生方と共有し、これからの授業等に活用いただけたらと願っています。

○令和3年度教職経験者研究協議会Ⅱ「第2日目」について

令和4年1月6日に実施された教職経験者研究協議会Ⅱにおいて、「情報化教育」を選択した先生方を対象に、教育課程担当課の福井指導主事より講義と演習を行いました。

福井指導主事からは、「教育の今日的課題（情報化教育）」をテーマとして、国の動向や札幌市の目指す姿の解説、各学校における教科、生徒会、部活動等の取組を紹介しました。

現在の活用状況

教科の学習①

授業の導入、振り返り

■ フォーム

- (例) 授業での導入場面
- (例) 振り返り
- (例) 小テスト
- (例) 保護者アンケート

現在の活用状況

教科の学習③

協働学習

- スプレッドシート
- Jamboard
- スライド など

- (例) 意見交流
- (例) 協同編集
- (例) まとめ、発表

福井指導主事からは「試すことに失敗はない！」とお伝えしています。ICT 活用に当たっては、まずは、思い切って実践することが大切です。チャレンジした成果を認め合うとともに、課題に対して先生方のアイデアや知恵を出し合うことが、活用の充実につながっていくと考えています。

終わりに
よさを実感することが重要
現在は、**充実期**
「まずは、使ってみる」→
「学びの質を高める活用」
試すことに失敗はない！

受講者の声から

- ・「まずは使ってみる」といった1年でしたが、まだまだ効果的な活用の方法もよく分からない段階です。今後もトライし続けながら、端末活用の成果や課題を少しずつ整理していきたいです。
- ・校内でも、どのように活用していくのか、ルールを決めたり、実践例を紹介したりする分掌なので、子どもの実態等も考慮しながら端末活用のよさを感じられる取組を進めたいと思います。